

令和2年産米の検査結果(確定値)(青森)
(令和3年10月31日現在)

青森県における令和2年産米の検査結果(令和3年10月31日現在)をお知らせします。

検査概況

1. 検査状況

10月31日現在の検査数量は、水稻うるち玄米で238,195トン(前年同期比104.3%)となっています。

平成26年度から検査対象となった飼料用もみは8,793トン、飼料用玄米は20,610トンとなっています。

2. 品質概況

(1) 10月31日現在の水稻うるち玄米の1等比率は93.5%となっています。

1等比率(%)	2年産	元年産	30年産	29年産	28年産
各年同期	93.5	90.3	96.2	92.9	93.9
各年最終	93.5	90.3	96.2	92.9	93.9

(2) 2等以下に格付けされた主な理由は、着色粒、形質及び被害粒によるものです。

格付理由	2等以下	総検査数量に対する割合
着色粒	50.7%	(3.30%)
形質	35.2%	(2.29%)
被害粒	7.6%	(0.49%)

お問合せ先
東北農政局青森県拠点
担当者: 笹木・小田桐
TEL 017-777-3512(ダイヤルイン)
FAX 017-723-3840

令和2年産米の検査結果（確定値）
（ 青 森 ）

（令和3年10月31日現在）

1 検査数量

（単位:トン）

種 類		年 産		令和元年産	平成30年産	
		令和2年産	対前年 同期比 (%)			
玄	う	水 稲	238,195	104.3	228,313	200,773
		陸 稲	-	-	-	-
	ち	醸造用	1,413	93.5	1,511	1,343
米	も	水 稲	864	106.2	813	1,027
		陸 稲	-	-	-	-
	計		240,472	104.3	230,637	203,143
飼 料 用	も み		8,793	96.7	9,090	8,826
	玄 米		20,610	97.4	21,167	22,932

注:1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合があります(以下全ての表で同じ。)

2) 「0」は単位に満たないもの、「-」は事実がないものを示しています(以下全ての表で同じ。)

2 期別検査数量

（単位:トン）

種 類		期 別	令和3年	令和2年	(A) - (B)
			10月31日現在 (A)	12月31日現在 (B)	
玄	う	水 稲	238,195	213,057	25,138
		陸 稲	-	-	-
	ち	醸造用	1,413	1,413	-
米	も	水 稲	864	838	26
		陸 稲	-	-	-
	計		240,472	215,308	25,165
飼 料 用	も み		8,793	8,793	-
	玄 米		20,610	20,610	-

注:各期とも検査数量の累計です。

3 水稻うるち玄米の等級別比率

(単位:トン、%)

年 産	等 級 検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
		1 等	2 等	3 等	規格外
令和2年産	238,195	93.5	4.9	0.9	0.8
	<213,057>	<93.5>	<5.3>	<0.8>	<0.4>
令和元年産	228,313	90.3	7.5	1.1	1.1
	(228,313)	(90.3)	(7.5)	(1.1)	(1.1)
平成30年産	200,773	96.2	2.4	0.3	1.1
	(200,773)	(96.2)	(2.4)	(0.3)	(1.1)
2年産 - 元年産(ポイント)		3.2	-2.6	-0.2	-0.3
2年産 - 30年産(ポイント)		-2.7	2.5	0.6	-0.3

注:1) 令和2年産の下段の<>書きの数字は、令和2年12月31日現在の値です。

2) 令和元年産及び平成30年産の上段の数字は、同期(10月31日現在)の値です。

3) 令和元年産下段の()書きの数字は、令和2年10月31日現在、平成30年産下段の()書きの数字は、最終(翌年10月31日現在)の値です。

4 主な産地品種銘柄別検査数量(水稻うるち玄米)

(単位:トン、%)

品 種	産 地	検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
			1等	2等	3等	規格外
まっしぐら	青森	190,944	94.7	4.6	0.6	0.1
つがるロマン	青森	32,242	91.6	7.3	1.1	0.0
青天の霹靂	青森	8,965	96.8	3.0	0.2	-
あきたこまち	青森	1,891	97.4	2.4	0.1	0.1
ほっかりん	青森	102	83.5	4.9	5.7	5.9